

第 56 回日本臨床細胞学会（秋期大会）のご案内（第 9 次）

第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会を以下の要領で開催させていただきます。

会期： 2017 年 11 月 18 日（土）・19 日（日）

会場： 福岡国際会議場

〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町 2-1

TEL：092-262-4111

福岡サンパレス

〒812-0021 福岡県福岡市博多区築港本町 2-1

TEL：092-272-1488

学会 URL：<https://www.congre.co.jp/jscc56atm/>

会長： 加来 恒壽（九州大学大学院医学研究院 保健学部門 教授）

副会長：小田 義直（九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学 教授）

加藤 聖子（九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学 教授）

鹿毛 政義（久留米大学 先端癌治療研究センター 分子標的部門 特命教授）

事務局長・実行委員長：杉島 節夫（九州大学大学院医学研究院 保健学部門 教授）

プログラム委員長：竹下 盛重（福岡大学医学部 病理学講座 教授）

渉外委員長：松浦 祐介（産業医科大学産業保健学部 広域・発達看護学 教授）

本学会のテーマは「細胞診と組織診 一連関と限界」とさせていただきます。

各臓器の腫瘍の診断における細胞診と組織診との連関が極めて重要であり、この 2 つの診断法を統合して、2 つの診断法の特性と限界を理解し、がんのスクリーニングから確定診断に至ることが肝要であります。正確な診断に至り、適切な治療をすることが今後の更なる診断・治療の進展に必要であると考えております。

特別講演としてメリーランド大学名誉教授 Steven G. Silverberg 先生に「The Diagnostic Process in Surgical Pathology and Cytopathology」をご講演いただきます。またカリフォルニア大学サンフランシスコ校教授 Charles J. Zaloudek 先生の「新しい卵巣腫瘍の WHO 分類」に関するご講演のほか、医師であり小説家の帚木蓬生先生、京都医療センター院長の小西郁生先生、医学史研究家の佐藤裕先生、大阪大学教授の森正樹先生、参議院議員の自見英子先生など多くの先生方によるご講演を予定いたしております。

福岡市(155 万人)は古代から博多津とも呼ばれ、遣隋使、遣唐師の経由地として長い歴史を持ち、中世には、商人の町として栄えました。江戸時代には黒田官兵衛・長政父子が城下町福岡（52 万石）を築き、武士と商人の町としての二つ性格を持っています。太宰府の

迎賓館であった鴻臚館、大濠公園、筥崎宮、博多祇園山笠で有名な櫛田神社、ソフトバンクホークスの福岡ヤフオク!ドーム、元寇防塁跡等があります。足を伸ばせば金印で有名な志賀島、太宰府も近隣にあります。

日本における茶、うどん、そばの発祥の地（聖福寺）であり、多くの山海の幸があり、ふぐをはじめとする海の幸、ラーメン、水炊き、もつ鍋、また屋台なども楽しんでいただけます。隣接する福岡国際センターでは、大相撲九州場所が丁度、開催されております。是非、当地を堪能していただきたいと思います。

全国の会員の皆様のお越しを心からお待ちいたしております。

顧問： 杉森 甫（高木学園 名誉理事長、佐賀医科大学 名誉教授）
柏村 正道（ウイメンズ KM クリニック、産業医科大学 名誉教授）
薬師寺道明（久留米大学 名誉学長）
金城 満（製鉄記念八幡病院 前副院長）
岩坂 剛（高木病院 名誉病院長 予防医学センター長）
嘉村 敏治（柳川病院 理事、久留米大学 名誉教授）
西 国広（株式会社エスアールエル 顧問）

大会事務局：〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1
九州大学大学院医学研究院 保健学部門
TEL：092-642-6708

運営事務局：〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17 福岡天神フコク生命ビル 11F
株式会社コングレ 九州支社
TEL：092-716-7116 FAX：092-716-7143
E-mail：jscc56atm@congre.co.jp

日程概要：1日目 11月18日（土）

午前：理事会、学術講演会、共催セミナー

午後：学術講演会、感染対策セミナー、会員懇親会

2日目 11月19日（日）

午前：学術講演会、スライドカンファレンス（解説）、共催セミナー

午後：学術講演会、細胞診専門医セミナー、医療倫理セミナー、
細胞検査士会 50 周年式典、細胞検査士会 50 周年祝賀会、
市民公開講座

学術プログラムの概要：

特別講演：

1. The Diagnostic Process in Surgical Pathology and Cytopathology
Steven G. Silverberg (University of Maryland, USA)
2. インターセックスの苦悩
帚木 蓬生 (小説家、通谷メンタルクリニック)
3. 新しい卵巣腫瘍の WHO 分類に関して
Charles J. Zaloudek
(Department of Pathology, University of California, San Francisco, USA)

招請講演：

1. マイクロ RNA のがん臨床への応用
森 正樹 (大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科)
2. がん細胞の進化 ―卵巣癌の播種性転移を考える―
小西 郁生 (独立行政法人国立病院機構京都医療センター)
3. 細胞概念の確立から細胞・組織診へ
佐藤 裕 (国東市民病院、日本医史学会) (細胞診専門医研修指定講座を兼ねる)
4. 臨床細胞学の未来―最新の医療政策に照らして―
自見 英子 (参議院議員)

共通講習 (細胞診専門医研修指定講座を兼ねる)：

1. 感染対策セミナー
「病理検査業務における感染対策の理念と実際」
高田 徹 (福岡大学病院 感染制御部)
2. 医療倫理セミナー「医療倫理の基本」
浅井 篤 (東北大学大学院医学系研究科 医療倫理学分野)

細胞診専門医セミナー

「臨床細胞検査等における医療安全について」(教育研修指導医講習会を兼ねる)
後 信 (公益財団法人日本医療機能評価機構／九州大学病院)

その他、会長講演、要望講演、教育講演、シンポジウム 14 テーマ、ワークショップ 15 テーマ、地域推薦演題 42 題、細胞検査士会要望教育シンポジウム、グローバルアジアフォーラム、スライドカンファレンス (解説)、一般演題 (示説)、市民公開講座、ランチョンセミナーを予定。

■一般演題公募期間：2017 年 4 月 27 日 (木)～7 月 18 日 (火) 正午まで

【各種お問い合わせ先：運営事務局】

株式会社コングレ 九州支社

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17 福岡天神フコク生命ビル 11F

TEL : 092-716-7116 FAX : 092-716-7143 E-mail : jssc56atm@congre.co.jp